

2008年(平成20年)8月5日(火曜日)

住まい

(前3種郵便物認可)

月、週単位で利用できる「短期賃貸マンション」がセカンドハウスとして注目されている。帰宅時間が深夜に及ぶなど仕事を立て込む時期に、会社近くの短期賃貸マンションを借りるといった利用方法だ。ホテル並みに快適に過ごせる物件も登場している。

証券会社に勤務する40歳の男性社員は昨年、都内のオフィス街

にある短期賃貸マンションを約2週間利用した。費用は約8万円。

仕事で深夜まで残業する時、以前は神奈川県内の自宅にタクシーで帰宅したりホテルを利用したりしていたが、「短期賃貸マンションの方が割安かもしれない」と初めて利用した。「会社と近く通勤も楽。時間を有効活用できて仕事のやる気につながりました」と男性は話す。

男性が利用したのは、都内で短期賃貸マンション事業を展開する「クレアスマンズリー」(東京)の物件で、東京・新橋の賃貸マンション「コンシェルリア芝公園」。全100戸のうち、約20戸が昨年10月から、家具付き短期賃貸マンションとして運営されている。

マン シ ョ ン 快 適 ラ イ フ

短期賃貸 第二の我が家



ホテル感覚で快適に過ごせる短期賃貸マンションが人気だ(「コンシェルリア芝公園」で)

部屋に入ると、大理石風タイルの床や、乾燥機付き洗濯機、おしゃれなデザインの収納扉など、ホテルのような雰囲気が漂う。自炊ができるキッチンや、24時間無料で使えるインターネット接続環境、最新の液晶テレビやDVD機器もある。利用料金は20〜21平方メートルKタイプの部屋で、月額5,500円から。女性が安心して利用できるように、オートロック仕様で室内のモニターで来訪者を確認できるほか、敷地や建物内

に12台の防犯カメラが設置されている。

「仕事の繁忙期、通勤に便利などの理由で短期賃貸マンションを利用する社員が増えています」と、クレアスマンズリーの担当者は話す。

短期賃貸マンションは、敷金や礼金、保証人を不要にしたリ、インターネット接続環境や家具などを完備したりしているところが多い。「通常の賃貸マンション(2年契約)に比べて初期投資が抑えられ、好きな時に好きなだけ借

月・週単位で * ラクラク通勤、快適設備

物件探しはネットで
日本マンスリーマンション協会の「短期賃貸マンション」の物件はインターネットで探せば、都心の駅に近い物件など出にくいことも、か月前に、マンションを運営している会社に連絡し、予約状況を確認してほしい」とアドバイス

電製品などが備えてあることもあり、通常の賃貸マンションに比べ、高めの料金設定であることが多い。ただし、利用期間が長くなるほど、日額換算で安くなるように設定されている。

最近では、東京都心に立地しながら、格安な短期賃貸マンションも登場している。例えば、東京・日本橋を中心に短期賃貸マンションを手掛ける「東京レンタル」(東京)の物件は、ワンルームタイプで、月額5万9,000円から利用できる。女性専用の物件もある。

一方、賃料以外にも、光熱費や事務手数料、清掃代などが別途かかることもあるので、契約に際しては十分に内容を確かめたい。